

令和9年度（2027年度）

東京医療保健大学大学院

医療保健学研究科

修士課程・博士課程

学生募集要項

目 次

◆修士課程

1. 入学者受け入れの方針	1
2. 募集人員	2
3. 出願資格	3
4. 出願及び入試等スケジュール	3
5. 入学試験出願資格審査（該当者のみ）	4
6. 出願手続き	5
7. 入学試験	6
8. 合格発表	7
9. 入学手続き	7
10. 学生納入金	7
11. 奨学金・教育訓練給付金・研究助成	8
12. 講義の実施方法について	8

◆博士課程

1. 入学者受け入れの方針	9
2. 募集人員	9
3. 出願資格	10
4. 出願及び入試等スケジュール	10
5. 入学試験出願資格審査（該当者のみ）	11
6. 出願手続き	12
7. 入学試験	13
8. 合格発表	14
9. 入学手続き	14
10. 学生納入金	14
11. 奨学金・研究助成	15

◆修士課程・博士課程（共通）

1. 出願前の個別相談について	16
2. 教育研究領域・研究テーマについて	16
3. 生成系 AI の利用について	16
4. 不正行為について	17
5. 個人情報の取り扱いについて	17
6. 受験上の合理的配慮について	18
7. 外字の取り扱いについて	18
8. 学校教育法施行規則に基づく教育情報の公開について	18

◆提出書類（プリントアウト用）

受験許可書
検定料振込依頼書
受験票／写真票

修士課程

1. 入学者受け入れの方針

科学技術に基づく正確な医療保健の学問的教育・研究及び臨床活動を通じて、各領域において医療保健分野における学際性と専門性を追求し、さらにマネジメント能力の兼備、医療保健現場における実践の質の向上を図ることとし、学際的・国際的な視点から医療保健学を教授し臨床現場における実践能力及び研究・教育・管理能力を持つ高度専門職業人を育成するため、入学者には次の資質が求められます。

看護マネジメント学領域

- (1) 所属組織における管理や協働経験を有し、部署・組織とともに地域全体の看護の質向上・改善までを含むビジョンを描き、リーダーシップを発揮する意欲のある者
- (2) 現場の看護管理の実践に、経営学や質管理などの学問的知識や手法が必要と考え、さらに学修を深めたいという意欲がある者
- (3) クリニカルクエスション（臨床での疑問）を持ち、その社会的意義や学術的意義を考えていく意欲のある者
- (4) 学位取得および働きながら研究活動を遂行する意欲のある者

看護実践開発学領域

- (1) 看護の実践知に関心を持ち、より良い看護を探求しようとする意欲を有する者
- (2) 社会のニーズに応じ、先を見据えて新たなケアを創出する意欲を有する者
- (3) 実践の知を医療の現場に還元し、今後の医療保健に貢献する意欲を有する者

助産学領域

- (1) 助産師としての臨床経験を有し、確実な助産実践能力、患者教育及び学生・同僚への教育・指導力等の向上に意欲を有する者
- (2) 自らの考えを表現し、また、他者からのフィードバックを受け入れて統合する力を備えている者
- (3) 臨床における問題意識を有し、専門知識と実践力を生かして自ら行動し変化を起こす意欲を備えている者
- (4) 実践と概念を結びつけるための思考能力の基礎を有する者

感染制御学領域

- (1) 感染制御学の基礎的知識を有し、体系的に学ぶ意欲を有する者
- (2) 臨床現場および社会との関連において、双方向的に卓越した実践能力・調整能力を身に付ける意欲のある者
- (3) 専門性をより高め、体系的な感染制御を学ぶ意欲を有する者
- (4) 学位取得および働きながら研究活動を遂行する意欲のある者

周手術医療安全学領域

- (1) 周手術の医療安全における基礎的知識を有し、体系的に学ぶ意欲を有する者
- (2) 臨床現場において、卓越した実践能力・調整能力を身に付ける意欲のある者
- (3) 専門性を高め、今後の周手術医療安全に貢献する意欲を有する者
- (4) 学位取得および働きながら研究活動を遂行する意欲のある者

滅菌供給管理学領域

- (1) 滅菌供給における基礎的知識を有し、総合的に学ぶ意欲を有する者
- (2) 臨床現場および社会との関連において、双方向的に卓越した実践能力・調整能力を身に付ける意欲のある者
- (3) 専門性をより高め、学問的知識や手法を体系的に学ぶ意欲を有する者
- (4) 学位取得および働きながら研究活動を遂行する意欲のある者

医療栄養学領域

- (1) 医療・保健分野における社会のニーズを踏まえ、それらに対する問題意識を有し、その解決に意欲を有する者
- (2) 高度専門職としての臨床経験を有し、患者の栄養サポート能力、および同僚への教育・指導力等の向上に意欲を有する者
- (3) 専門知識と臨床における実践力を統合し、論理的思考力を高め、今後の医療・保健に貢献する意欲を有する者

医療保健情報学領域

- (1) 医療保健分野の実践的な知識や経験を通して問題意識を持ち、社会共通の課題として探求する意欲がある者
- (2) データサイエンス・情報学を学び・実践するための社会人基礎力がある者

プライマリケア看護学領域

- (1) 個人・家族の健康の質・生活の質や価値観を重視して地域の人々の健康の維持・増進・疾病の悪化予防に寄与する意欲を有する者
- (2) 在宅・施設・病院の機能をつなげ、看護の専門性に基づくマネジメントに対して関心が高い者
- (3) 多職種と連携・協働するための人間関係を構築する能力を有する者
- (4) 高度な看護実践を現場に根差して提供しながら、常によりよい看護を自ら発展させる意欲をもつ者

●各領域の「教育課程編成・実施の方針」、「学位授与方針」はこちらからご確認ください。

2. 募集人員

研究科	専攻	課程	領域	募集人員
医療保健学研究科	医療保健学専攻	修士課程	看護マネジメント学	33名
			看護実践開発学	
			助産学	
			感染制御学	
			周手術医療安全学(※1)	
			滅菌供給管理学	
			医療栄養学	
			医療保健情報学	
プライマリケア看護学				

(※1)・・・令和9年度の周手術医療安全学領域の募集はありません。

3. 出願資格

看護マネジメント学領域、看護実践開発学領域、感染制御学領域、医療栄養学領域、医療保健情報学領域
出願することのできる者は、【入学資格】の各号のいずれかの条件を満たす者とする。

助産学領域、周手術医療安全学領域、滅菌供給管理学領域

出願することのできる者は、【入学資格】の各号のいずれかの条件を満たし、原則として医療・保健施設、教育研究機関、官公庁、企業等の現場において実務経験のある社会人とする。

プライマリケア看護学領域

出願することのできる者は、【入学資格】の各号のいずれかの条件を満たし、令和9年3月末現在で、医療・保健施設等の現場において、原則として5年以上の実務経験のある社会人とする。

【入学資格】

- | | |
|-----|---|
| (1) | 日本国内の4年生大学を卒業した者又は令和9年3月までに卒業見込みの者 |
| (2) | 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は令和9年3月末日までに授与される見込みの者 |
| (3) | 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和9年3月末日までに修了見込みの者 |
| (4) | 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者又は令和9年3月末日までに修了見込みの者 |
| (5) | 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（ <u>文部科学大臣指定外国大学日本校</u> ）を修了した者又は令和9年3月末日までに修了見込みの者 |
| (6) | 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和9年3月末日までに取得見込みの者 |
| (7) | 指定された専修学校の専門課程（ <u>文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧</u> ）を修了した者又は令和9年3月末日までに修了見込みの者 |
| (8) | 文部科学大臣の指定した者
<ul style="list-style-type: none"> ・各省庁が設置する大学校（防衛大学校、水産大学校、気象大学校）などを卒業した者 ・教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭、若しくは養護教諭専修免許状又は一種免許状を有する者で22歳に達した者 |
| (9) | 大学院において個別の入学資格審査により認められた22歳以上の者（※2）
（※2）・・・(9)該当者は本学大学院による出願資格審査を受ける必要があります。 |

4. 出願及び入試等スケジュール

	一般入試 9月（秋季）試験	一般入試 1月（春季）試験
入学試験出願資格審査 申請期間（該当者のみ）	令和8年7月1日（水）～ 令和8年8月5日（水）	令和8年11月4日（水）～ 令和8年12月2日（水）
入学試験出願期間 〔データ提出〕 締切日の17時迄 〔郵送物提出〕 締切当日消印有効	令和8年8月7日（金）～ 令和8年9月7日（月）	令和8年12月4日（金）～ 令和9年1月5日（火）
試験日	令和8年9月19日（土）	令和9年1月16日（土）
合格発表日	令和8年9月30日（水）	令和9年1月22日（金）
入学手続き期間	令和8年10月1日（木）～ 令和8年10月15日（木）	令和9年1月25日（月）～ 令和9年2月8日（月）

◆出願及び入学試験出願資格審査に際しては、必ず事前に志望領域の指導教員による個別面談を受けてください。

5. 入学試験出願資格審査（該当者のみ）

入学資格(9)に該当する者は、願書出願前に「入学試験出願資格審査」を受ける必要があります。

該当する場合は、以下の書類を申請期間内に郵送にて提出してください。

審査結果はその結果に関わらず、出願開始迄に郵送にて通知いたします。

審査で認められた場合は、通常の出願手続きを経て受験することができます。

※入学試験出願資格審査申請期間内の提出が難しい場合は、入試事務室までご相談ください。

1) 提出書類

提出書類	摘要
入学試験出願資格審査申請書	本学ホームページより所定の様式をそれぞれダウンロードし、提出してください。 入学試験出願資格審査申請書には写真を貼付してください。
業績調書	本学所定の様式のダウンロードは こちら から。 (本学ホームページトップ画面>大学院>医療保健学研究科>入試情報)
成績証明書	最終学歴である学校の長が作成、厳封したもの。国家資格（看護師、助産師、保健師、栄養士、臨床検査技師等）を取得している場合は、国家資格受験資格を取得した学校の長が作成、厳封したものも併せて提出してください。
卒業証明書または卒業見込証明書	最終学歴である学校の長が作成、厳封したもの。国家資格（看護師、助産師、保健師、栄養士、臨床検査技師等）を取得している場合は、国家資格受験資格を取得した学校の長が作成したものも併せて提出してください。
資格証明書（写）	取得している国家資格（看護師、助産師、保健師、栄養士、臨床検査技師等）の写し（A 4 でコピーをしてください）
返信用封筒	長 3 封筒に 110 円切手（※3）を貼付し、出願資格審査結果の送付先を記入したもの。

提出書類送付用封筒の指定はありません。封筒には「入学試験出願資格審査申請書在中」と記載してください。

（※3）本要項作成時点の料金です。郵便切手料金が改定された場合は、改定後料金分の切手を貼付してください。

2) 出願資格審査申請書の郵送先

〒141-8648 東京都品川区東五反田 4-1-17

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 入試事務室

電話：03（5421）7685

E-mail：info-master@thcu.ac.jp

6. 出願手続き

1) 出願に必要な書類

		提出書類	摘要
インターネット提出	1	入学願書	<p>本学ホームページより所定の様式をダウンロードし、入学願書提出フォームより提出してください。願書には写真データを貼付してください。</p> <p>本学所定の様式および、入学願書提出フォームは こちら から。 (本学ホームページトップ画面>大学院>医療保健学研究科>入試情報)</p>
	2	学歴・職歴・賞罰	
	3	研究計画書	
	4	自己推薦書	
	5	業績調書	
郵送提出	6	受験票・写真票	本要項の用紙をプリントアウトし、記入して写真を貼付してください。
	7	検定料振込受付証明書(C票)	<p>本要項の振込依頼書をプリントアウトし(A票)に受験コードを記入の上、金融機関より振込みしてください。振込金領収書(B票)は切り離し、ご自身で保管してください。</p> <p>【受験コード】</p> <p>90:看護マネジメント学 94:滅菌供給管理学 91:看護実践開発学 95:医療栄養学 92:助産学 96:医療保健情報学 93:感染制御学 97:プライマリケア看護学</p>
	8	成績証明書 (※4)	最終学歴である学校の長が作成、厳封したもの。国家資格(看護師、助産師、保健師、栄養士、臨床検査技師等)を取得している場合は、国家資格受験資格を取得した学校の長が作成したものも併せて提出してください。
	9	卒業(見込)証明書(※4)	最終学歴である学校の長が作成したもの。国家資格(看護師、助産師、保健師、栄養士、臨床検査技師等)を取得している場合は、国家資格受験資格を取得した学校の長が作成したものも併せて提出してください。
	10	資格証明書(写)(※4)	取得している国家資格(看護師、助産師、保健師、栄養士、臨床検査技師等)をA4でコピーしてください。
	11	学位授与証明書(該当者のみ)	「国立行政法人大学改革支援・学位授与機構」から学位を授与された者は提出してください。授与見込みの場合は、申請書受理証明書を提出してください。
	12	受験許可書(任意提出)	本要項の書式をプリントアウトし、所属する組織の長もしくは直属の上司に記入を依頼してください。
	13	<p>【受験票発送用封筒】 本学所定の封筒(長3)(※5) もしくは 任意の封筒(長3)</p>	<p>本学所定の封筒(長3)に郵便番号、住所、氏名を明記し、410円分(速達)の切手(※6)を貼付してください。</p> <p>もしくは、任意の封筒(長3)に郵便番号、住所、氏名を明記し、410円分(速達)の切手(※6)を貼付してください。</p>
	—	<p>【出願書類送付用封筒】 本学所定の封筒(角2)(※5) もしくは 任意の封筒(角2)</p>	<p>本学所定の封筒(角2)に郵送提出書類を入れ「簡易書留速達郵便」で郵送してください。</p> <p>もしくは、任意の封筒(角2)に郵送提出書類を入れ「簡易書留速達郵便」で入試事務室宛に郵送してください。封筒表面に「大学院出願書類」と目立つように明記してください。</p>

(※4) 入学試験出願資格審査該当者で既に提出済の書類については、再度提出の必要はありません。

(※5) 本学所定**【受験票発送用封筒】****【出願書類送付用封筒】**は [こちら](#) よりお申込みください。
なお、お申込みから到着までに1週間程度かかりますので、ご注意ください。

(※6) 本要項作成時点の料金です。郵便切手料金が改定された場合は、改定後料金分の切手を貼付してください。

2) 入学検定料 35,000円

3) 出願方法

1. 本学ホームページより入学願書提出フォームに入力及び、提出書類データをアップロードしてください。

入学願書提出フォームは [こちら](#) から

(本学ホームページトップ画面>大学院>医療保健学研究科>入試情報)

2. 郵送提出書類を「出願書類送付用封筒」に入れ、出願期間内に「簡易書留速達郵便」にて郵送してください。直接持参による窓口受付は行いません。

4) 出願の際の注意事項

1. 出願はインターネットによるデータ提出及び必要書類の郵送提出の両方が必要です。
2. 出願書類のインターネットによるデータ提出締切は17時とし、郵送は締切当日消印有効とします。
3. 出願手続き後の提出書類の変更は認めません。
4. 提出された書類及び入学検定料は、いかなる理由によっても返還いたしません。
5. 受験票及び試験スケジュールは、出願締切後に「受験票発送用封筒」に記載された住所に郵送します。試験前々日に受験票が届かない場合は、入試事務室にご連絡ください。

5) 出願書類の郵送先・連絡先

〒141-8648 東京都品川区東五反田 4 - 1 -17

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 入試事務室

電話：03 (5421)7685 E-mail：info-master@thcu.ac.jp

7. 入学試験

1) 選考方法

課 程	領 域	選考方法
修士課程	看護マネジメント学領域 看護実践開発学領域 助産学領域 感染制御学領域 滅菌供給管理学領域 医療栄養学領域 医療保健情報学領域	英語、面接及び書類審査等により総合的に判定 (1) 英語：試験時間 60 分 (辞書及び電子辞書持込可。ただしインターネット機能の使用は不可) (2) 面接
	プライマリケア看護学領域	小論文、面接及び書類審査等により総合的に判定 (1) 小論文：試験時間 60 分 (2) 面接

2) 試験会場

東京都品川区東五反田 4 - 1 -17

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 (五反田キャンパス)

電話：03 (5421)7685

※受験時の緊急連絡は試験会場の電話番号までご連絡ください。

※大規模自然災害等で被害が生じたことによる受験不可が生じた場合は安全面を考慮し、受験生に対してそれに応じた特別な措置を講じることがあります。

8. 合格発表

- 1) 可否通知書は、合格発表日に本人宛（願書に記載された住所）に郵送します。
- 2) 合格者の学内掲示は行いません。なお、電話等による可否の問合せには一切応じられません。

9. 入学手続き

- 1) 合格者には合格通知書と併せて、入学手続きに必要な書類を郵送します。
- 2) 合格者は入学手続き期間内に入学手続きを完了してください。
- 3) 入学手続き期間内に入学手続きを完了しない者は、入学の意思がないものとみなし、合格を取り消します。

【入学を辞退する場合の取り扱い】

入学手続き完了後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、令和9年3月25日（郵送に限る・当日消印有効）までに「入学辞退届・納入金一部返還願」を提出してください。入学金を除く入学時納入金を返還します。令和9年4月1日以降に入学辞退の申し出があった場合は、入学手続き納入金の返還は致しません。なお既に提出された書類は返却いたしません。

10. 学生納入金

	看護マネジメント学・看護実践開発学・ 感染制御学・滅菌供給管理学・医療栄養学・ 医療保健情報学				助産学				プライマリケア看護学			
	1年次		2年次		1年次		2年次		1年次		2年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
入学金	500,000	-	-	-	500,000	-	-	-	500,000	-	-	-
授業料	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
演習費・実習費等	-	-	-	-	100,000	-	-	-	50,000	-	150,000	-
総合保障保険料	4,500	-	4,500	-	4,500	-	4,500	-	4,500	-	4,500	-
パソコン貸与料	80,000	-	-	-	80,000	-	-	-	80,000	-	-	-
小計	1,084,500	500,000	504,500	500,000	1,184,500	500,000	504,500	500,000	1,134,500	500,000	654,500	500,000
年間納入金額	1,584,500		1,004,500		1,684,500		1,004,500		1,634,500		1,154,500	

*プライマリケア看護学の演習費・実習費は変更となる可能性がありますのでご了承ください。

- 1) 入学金は理由の如何を問わず返還いたしません。
- 2) 記載された学生納入金のほかに、入学後、別途教材費等を徴収する場合があります。プライマリケア看護学領域では、2年次に選択科目「プライマリケア看護実践Ⅶ【高度実践創傷管理】」を履修した場合、選択科目実習費として別途100,000円を徴収します。
- 3) 本研究科では、総合保障（日本看護学校協議会共済会 Will 2）への加入を義務付けています。保険料金は現時点での予定金額であり、今後改訂される場合もあります。またプライマリケア看護学領域では総合保障保険に加え、看護専門職の研修保障制度（Will+e-kango）の追加補償に加入していただく場合があります。
- 4) 学生納入金は1年後期より預金口座振替により納入して頂きます。

【振替予定日】

- 1年後期・・・令和8年10月27日
- 2年以降・・・前期分 5月27日 後期分10月27日（金融機関休業日の場合は翌営業日）

5)以下に該当する場合、入学金の免除が適用となります。

対象者	免 除
本研究科修士課程に入学する者のうち、本学学部を卒業した者、本学大学院を修了した者、助産学専攻科を修了した者	入学金 全額免除

11. 奨学金・教育訓練給付金・研究助成

1) 日本学生支援機構奨学金

本学では日本学生支援機構奨学金を取り扱っています。詳細は[日本学生支援機構ホームページ](#)をご確認ください。

2) 東京都看護師等修学資金（看護マネジメント・看護実践開発・助産・プライマリケア看護）

本学では東京都看護師等修学資金を取り扱っています。詳細は[東京都看護師等修学資金ホームページ](#)をご確認ください。

3) 教育訓練給付制度（専門実践教育訓練給付）

修士課程の看護マネジメント学領域、看護実践開発学領域（*）、助産学領域（*）、感染制御学領域、医療栄養学領域、プライマリケア看護学領域は「教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座（専門実践教育訓練給付）」の指定を受けています。この制度は、受講開始 2 週間前までに本人がハローワークへ申請することで、雇用保険の被保険者期間により、2 年間で最大 128 万円の教育訓練給付金が支給されるものです。「専門実践教育訓練給付金」の申請手続きは、お住まいの住所を管轄するハローワークに対して、受講開始日（4 月 1 日）の 2 週間前までに行う必要があります。制度等の詳細、申請手続き等については、[厚生労働省](#)、[ハローワークのホームページ](#)を確認の上、お住まいを管轄するハローワークへ直接お問い合わせください。

（*）・・・再指定申請中

4) 大学院研究補助費

本学では修士課程院生 1 名につき年間 30,000 円を限度する、研究のための経費補助制度があります。

12. 講義の実施方法について

社会人が働きながら就学できるよう、土曜日に開講するほか、必修科目を中心に集中講義を開講します。

[集中講義予定]

領 域	予 定
看護マネジメント学・看護実践開発学 助産学・感染制御学・滅菌供給管理学 医療栄養学・医療保健情報学	第 1 期 4 月中旬から 5 日間 第 2 期 8 月下旬から 5 日間 第 3 期 11 月中旬から 5 日間
プライマリケア看護学	修士 1 年 4 月中旬、8 月下旬、1 月下旬 修士 2 年 6 月下旬、8 月上旬、11 月上旬 12 月上旬（選択科目のみ） 日数：5 日間もしくは 6 日間（日曜日の開講を含む）

博士課程

1. 入学者受け入れの方針

【感染制御学領域・周手術医療安全学領域】

科学技術に基づく正確な医療保健の学問的教育・研究及び臨床活動を通じて、学際的・国際的視点から医療保健学を伝授し医療に関連する社会において、卓越した実践能力及び研究・教育・管理能力を有する高度専門職業人を育成するため、入学者には次の資質が求められます。

感染制御学領域

- (1) 感染制御学の体系的な知識を有し、学術研究と臨床現場および社会での実践を推進するための倫理性と責任感を備える者
- (2) 臨床現場および社会との関連における実践能力と調整能力を基に、学際的・国際的視点で先駆的な研究成果をあげ、学術の高度化に寄与する意欲を有する者
- (3) 先駆的な研究成果をあげ、学術の高度化に寄与し、かつ牽引者として後進を指導しようとする目的意識のある者

周手術医療安全学領域

- (1) 周手術の医療安全における体系的な知識を有し、学術研究と臨床現場での実践を推進するための倫理性と責任感を備える者
- (2) 臨床現場における実践能力を基に、学際的・国際的視点で先駆的な研究成果をあげ、学術の高度化に寄与する意欲を有する者
- (3) 先駆的な研究成果をあげ、学術の高度化に寄与し、かつ牽引者として後進を指導しようとする目的意識のある者

【看護学領域】

医療保健の領域のみならず広く人材を求め、多分野を橋渡しし、研究・教育・管理・運営できる人材を養成し、臨床現場のみならず産・官・学へ広く輩出していくことを目指し、入学者には以下の資質と意欲が求められます。

- (1) 医療保健学に関わる学術研究と臨床実践を推進するための倫理観と責任感を備えた者
- (2) 論理的思考力と実践の専門的知識をもとに、医療保健学に関わる課題解決に貢献し、新たな医療保健システムの構築・発展に寄与する立案・企画、および運営・実践に意欲のある者
- (3) 先駆的な研究成果をあげ、学術の発展に寄与し、かつ後進を指導しようとする目的意識のある者

●各領域の「教育課程編成・実施の方針」、「学位授与方針」はこちらからご確認ください。

2. 募集人員

研究科	専攻	課程	領域	募集人員
医療保健学研究科	医療保健学専攻	博士課程	看護学	4名
			感染制御学	
			周手術医療安全学(※7)	

(※7)・・・令和9年度の周手術医療安全学領域の募集はありません。

3. 出願資格

看護学領域、周手術医療安全学領域、感染制御学領域

出願することのできる者は、【入学資格】の各号のいずれかの条件を満たし、令和9年3月末現在で、医療・保健施設、教育研究機関、官公庁、企業等の現場において、原則として5年以上の実務経験のある社会人とする。

【入学資格】

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者又は令和9年3月末日までに修士の学位を取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和9年3月末日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和9年3月末日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和9年3月末日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は令和9年3月末日までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（※7）
 - ① 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年3月末日において24歳に達している者（※8）

（※8）・・・(6)又は(7)該当者は本学大学院による出願資格審査を受ける必要があります。

4. 出願及び入試等スケジュール

入学試験出願資格審査申請期間（該当者のみ）	令和8年11月4日（水）～12月2日（水）
入学試験出願期間	令和8年12月4日（金）～令和9年1月5日（火） [データ提出] 締切日の17時迄 [郵送物提出] 締切当日消印有効
試験日	令和9年1月16日（土）
合格発表日	令和9年1月22日（金）
入学手続き期間	令和9年1月25日（月）～2月8日（月）

◆出願及び入学試験出願資格審査に際しては、必ず事前に志望領域の指導教員による個別面談を受けてください。

5. 入学試験出願資格審査（該当者のみ）

入学資格(6)又は(7)に該当する者は、願書出願前に「入学試験出願資格審査」を受ける必要があります。

該当する場合は、以下の書類を申請期間内に提出してください。

審査結果はその結果に関わらず、出願開始迄に郵送にて通知いたします。

審査で認められた場合は、通常の出願手続きを経て受験することができます。

※入学試験出願資格審査申請期間内の提出が難しい場合は、入試事務室までご相談ください。

1) 提出書類

提出書類	摘 要
入学試験出願資格審査申請書	<p><u>本学ホームページ</u>より所定の様式をそれぞれダウンロードし、提出してください。</p> <p>入学試験出願資格審査申請書には写真を貼付してください。</p> <p>本学所定の様式のダウンロードは こちら から。</p> <p>(本学ホームページトップ画面>大学院>医療保健学研究科>入試情報)</p>
業績一覧表	
成績証明書	<p>最終学歴である学校の長が作成、厳封したもの。国家資格（看護師、助産師、保健師等）を取得している場合は、国家資格受験資格を取得した学校の長が作成、厳封したものも併せて提出してください。</p>
修了証明書または修了見込証明書	<p>最終学歴である学校の長が作成、厳封したもの。国家資格（看護師、助産師、保健師等）を取得している場合は、国家資格受験資格を取得した学校の長が作成したものも併せて提出してください。</p>
資格証明書（写）	<p>取得している国家資格（看護師、助産師、保健師等）の写し（A 4 でコピーをしてください）</p>
返信用封筒	<p>長 3 封筒に 110 円切手（※10）を貼付し、出願資格審査結果の送付先を記入したもの。</p>

提出書類送付用封筒の指定はありません。封筒には「入学試験出願資格審査申請書在中」と記載してください。

（※10）本要項作成時点の料金です。郵便切手料金が改定された場合は、改定後料金分の切手を貼付してください。

2) 出願資格審査申請書の郵送先

〒141-8648 東京都品川区東五反田 4-1-17

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 入試事務室

電話：03 (5421) 7685

E-mail：info-master@thcu.ac.jp

6. 出願手続き

1) 出願に必要な書類

		提出書類	摘要
インターネット提出	1	入学願書	<p>本学ホームページより所定の様式をダウンロードし、入学願書提出フォームより提出してください。願書には写真データを貼付してください。</p> <p>本学所定の様式および入学願書提出フォームは こちら から。</p> <p>(本学ホームページトップ画面>大学院>医療保健学研究科>入試情報)</p>
	2	学歴・職歴・賞罰	
	3	志望動機	
	4	研究計画書	
	5	業績一覧表 (※10)	
郵送提出	6	受験票・写真票	本要項の用紙をプリントアウトし、記入して写真を貼付してください。
	7	検定料振込受付証明書 (C票)	<p>本要項の振込依頼書をプリントアウトし、(A票)に受験コードを記入の上、金融機関より振込みしてください。振込金領収書 (B票)は切り離し、ご自身で保管してください。</p> <p>【受験コード】 98</p>
	8	成績証明書 (※10)	最終学歴である学校の長が作成、厳封したもの。国家資格 (看護師、助産師、保健師等)を取得している場合は、国家資格受験資格を取得した学校の長が作成したものも併せて提出してください。
	9	修了 (見込)証明書 (※10)	最終学歴である学校の長が作成したもの。国家資格 (看護師、助産師、保健師等)を取得している場合は、国家資格受験資格を取得した学校の長が作成したものも併せて提出してください。
	10	資格証明書 (写) (※10)	取得している国家資格 (看護師、助産師、保健師等)の写し (A4 でコピーをしてください)
	11	受験許可書 (任意提出)	本要項の書式をプリントアウトし、所属する組織の長もしくは直属の上司に記入を依頼してください。
	12	<p>【受験票発送用封筒】</p> <p>本学所定の封筒 (長3) (※11)</p> <p>もしくは</p> <p>任意の封筒 (長3)</p>	<p>本学所定の封筒 (長3) に郵便番号、住所、氏名を明記し、410円分 [速達] (※12) の切手を貼付してください。</p> <p>もしくは、任意の封筒 (長3) に郵便番号、住所、氏名を明記し、410円分 [速達] (※12) の切手を貼付してください。</p>
—	<p>【出願書類送付用封筒】</p> <p>本学所定の封筒 (角2) (※11)</p> <p>もしくは</p> <p>任意の封筒 (角2)</p>	<p>本学所定の封筒 (角2) に郵送提出書類を入れ「簡易書留速達郵便」で郵送してください。</p> <p>もしくは、任意の封筒 (角2) に郵送提出書類を入れ「簡易書留速達郵便」で入試事務室宛に郵送してください。封筒表面に「大学院出願書類」と目立つように明記してください。</p>	

(※10) 入学試験出願資格審査該当者で既に提出済の書類については、再度提出の必要はありません。

(※11) 本学所定【受験票発送用封筒】【出願書類送付用封筒】は [こちら](#) よりお申込みください。
 なお、お申込みから到着までに1週間程度かかりますので、ご注意ください。

(※12) 令和8年5月時点の料金です。郵便切手料金が改定された場合は、改定後料金分の切手を貼付してください。

2) 入学検定料 35,000円

3) 出願方法

1. 本学ホームページより入学願書提出フォームに入力及び、提出書類データをアップロードしてください。

入学願書提出フォームは [こちら](#) から

(本学ホームページトップ画面>大学院>医療保健学研究科>入試情報)

2. 郵送提出書類を「出願書類送付用封筒」に入れ、出願期間内に「簡易書留速達郵便」にて郵送してください。直接持参による窓口受付は行いません。

4) 出願の際の注意事項

1. 出願はインターネットによるデータ提出及び必要書類の郵送提出の両方が必要です。
2. 出願書類のインターネットによるデータ提出締切は17時とし、郵送は締切当日消印有効とします。
3. 出願手続き後の提出書類の変更は認めません。
4. 提出された書類及び入学検定料は、いかなる理由によっても返還いたしません。
5. 受験票及び試験スケジュールは、出願締切後に「受験票発送用封筒」に記載された住所に郵送します。試験前々日に受験票が届かない場合は、入試事務室にご連絡ください。

5) 出願書類の郵送先・連絡先

〒141-8648 東京都品川区東五反田 4 - 1 - 17

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 入試事務室

電話：03 (5421)7685 E-mail：info-master@thcu.ac.jp

7. 入学試験

1) 選考方法

課 程	領 域	選考方法
博士課程	看護学領域 感染制御学領域	英語、論文、面接及び書類審査等により総合的に判定 (1) 英語：試験時間 60 分 (辞書及び電子辞書持込可。ただしインターネット機能の使用は不可) (2) 論文：試験時間 60 分 (3) 面接

2) 試験会場

東京都品川区東五反田 4-1-17

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 (五反田キャンパス)

電話：03 (5421)7685

※受験時の緊急連絡は試験会場の電話番号までご連絡ください。

※大規模自然災害等で被害が生じたことによる受験不可が生じた場合は安全面を考慮し、受験生に対してそれに
応じた特別な措置を講じることがあります。

8. 合格発表

- 1) 合格通知書は、合格発表日に本人宛（願書に記載された住所）に郵送します。
- 2) 合格者の学内掲示は行いません。なお、電話等による可否の問合せには一切応じられません。

9. 入学手続き

- 1) 合格者には合格通知書と併せて、入学手続きに必要な書類を郵送します。
- 2) 合格者は入学学手続き期間内に入学手続きを完了してください。
- 3) 入学手続き期間内に入学手続きを完了しない者は、入学の意思がないものとみなし、合格を取り消します。

【入学を辞退する場合の取り扱い】

入学手続き完了後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、令和9年3月25日（郵送に限る・当日消印有効）までに「入学辞退届・納入金一部返還願」を提出してください。入学金を除く入学時納入金を返還します。令和9年4月1日以降に入学辞退の申し出があった場合は、入学手続き納入金の返還は致しません。なお既に提出された書類は返却いたしません。

10. 学生納入金

	1年次		2年次		3年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
入学金	500,000円	-	-	-	-	-
授業料	700,000円	700,000円	700,000円	700,000円	700,000円	700,000円
総合保障保険料	4,500円	-	4,500円	-	4,500円	-
パソコン貸与料	120,000円	-	-	-	-	-
小計	1,324,500円	700,000円	704,500円	700,000円	704,500円	700,000円
年間納入額	2,024,500円		1,404,500円		1,404,500円	

■注意事項■

- 1) 入学金は理由の如何を問わず返還いたしません。
- 2) 記載された学生納入金のほかに、入学後、別途教材費等を徴収する場合があります。
- 3) 本研究科では、総合保障（日本看護学校協議会共済会 Will 2）への加入を義務付けています。保険料金は現時点での予定金額であり、今後改訂される場合もあります。
- 4) 学生納入金は1年後期より預金口座振替により納入して頂きます。

【振替予定日】1年 後期分 令和9年10月27日

2年以降 前期分5月27日 後期分10月27日（金融機関休業日の場合は翌営業日）

- 5) 以下に該当する場合、入学金の免除が適用となります。

対象者	免除
本研究科博士課程に入学する者のうち、本学大学院修士課程を修了した者	入学金 全額免除
本研究科博士課程に入学する者のうち、本学学部を卒業または本学助産学専攻科を修了後、他大学の大学院修士課程を修了した者	入学金 半額免除

11. 奨学金・研究助成

1) 日本学生支援機構奨学金

本学では日本学生支援機構奨学金を取り扱っています。詳細は[日本学生支援機構ホームページ](#)をご確認ください。

2) 大学院研究補助費

本学では、博士課程院生1名につき年間100,000円を限度とする、研究のための経費補助制度があります。

修士課程・博士課程（共通）

1. 出願前の個別相談について

出願前に、必ず志望領域の指導教員による個別相談を受けてください。

なお入学試験出願資格審査が必要な場合は、入学試験出願資格審査申請前に個別相談を受けてください。

個別相談の詳細は本学ホームページを確認のうえ、日程に余裕をもってお申込みください。

[入試個別相談 受付フォーム](#)

(本学ホームページトップ画面>大学院>医療保健学研究科>入試情報)

2. 教育研究領域・研究テーマについて

以下教員データベースをご参照ください。

[教員データベース](#) | [東京医療保健大学](#)

(本学ホームページトップ画面>教員データベース)

問合せ先 E-mail : info-master@thcu.ac.jp

3. 生成系 AI の利用について

東京医療保健大学では、学生に対して、ChatGPT などの生成系 AI の適切な利用についての注意喚起を行っています。入学試験に関しても、以下の注意事項を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行うようお願い致します。

生成系 AI の作成した文章が必ずしも正しくなく、生成系 AI へ秘密指定された情報や個人情報を入力すると、意図せず漏洩する恐れがあります。また、生成系 AI による生成物をそのまま自己の成果物として提出することは不適切な利用に該当します。

出願書類等の作成に当たっては、東京医療保健大学大学院医療保健学研究科の「入学者受け入れの方針（アドミッションポリシー）」を確認し、選抜における課題の趣旨に沿って、不正が疑われたり、入学後に学修上の相違が起きないように、自らの責任において十分に考えたものを提出してください。

4. 不正行為について

1. 次のことをすると**不正行為**となります。不正行為があった場合は、その場で受験を中止し、退室を命じるとともに、以後の受験を認めません。また、受験した試験のすべての成績を無効とし、本研究科が当該年度に実施するすべての入学試験の受験資格を失います。なお、既納の入学試験料は返還しません。

(1) 筆記試験

- ① 志願票、受験票、写真票、その他の提出書類又は解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入することなど。）をすること。
- ② カンニング（カンニングペーパー・教科書・参考書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子および解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答開始の指示の前に、試験問題を見たり解答を始めること。
- ⑥ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。ただし、英語試験においては、持込みを認められた紙の辞書及び電子辞書を除く。

- ⑦ 英語試験において持込みを認められた電子辞書の通信機能を使用すること。
- ⑧ 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

(2) 面接試験

- ① 面接試験中に携帯電話、スマートフォンその他の通信機器等を用いて外部の者と連絡を取ること。
- ② 面接試験の内容を録音、録画又は撮影すること。また、その記録を SNS その他のインターネット上に掲載したり第三者へ提供すること。

2 前項のほか、次のことをすると不正行為となる場合があります。

指示等に従わず、不正行為と認定された際の取扱いは、1 と同様です。

(1) 筆記試験

- ① 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書等の書籍類を、かばん等にしまわず、身に付けたり手に持っていること。ただし、英語試験において持込みを認められた紙の辞書及び電子辞書を除く。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。

(2) 面接試験

- ① 受験者控室又は面接室付近において、他の受験者の受験に影響を及ぼすおそれのある私語その他の行為を行うこと。
- ② 受験者控室又は面接室付近での待機中に、携帯電話、スマートフォンその他の通信機器を使用すること。
- ③ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ④ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

5. 個人情報の取り扱いについて

本研究科における入学志願者個人情報の取り扱いについては、以下の通りとします。

- 1) 出願時に提出頂いた住所、氏名、その他の個人情報は、入学試験の実施、合否通知、入学手続き、入学までの諸案内、入学後の名簿作成、及び入学試験に関する個人を特定しない統計資料作成等の目的のみに使用し、それ以外の用途には使用いたしません。
- 2) 本人の同意を得ることなく、第三者へ個人情報を提供することはありません。

6. 受験上の合理的配慮について

入学者選抜において、障がいや疾病および怪我などにより受験上の合理的配慮を必要とすることがある場合は、出願前に入試事務室に問い合わせのうえ、所定の様式「受験上の配慮申請書」を提出してください。なお、申請が行われたのち、障がい等の程度に応じた合理的配慮に向けて検討・調整を行いますが、すべてのご希望に添えるとは限りませんので、ご了承ください。

入学試験	申請締切日
修士課程 秋季（9月）入学試験	2026年7月7日
修士課程 春季（1月）入学試験	2026年11月5日
博士課程 入学試験	

7. 外字の取り扱いについて

本学において、入学後に使用可能な氏名の漢字は、JIS 第1及び2水準のみとしています。

また JIS 第1水準および第2水準にご自身の漢字がない場合、使用できる文字へ置換えていただいております。置換え文字できない文字の場合は、全角カタカナ表記としております。あらかじめご了承ください。

8. 学校教育法施行規則に基づく教育情報の公開について

本学では、学校教育法施行規則第172条の2に基づき教育研究活動等に関わる情報を公開しています。以下リンクよりご確認ください。

[教育・財務・法令に基づく情報の公開 | 東京医療保健大学](#)

【任意提出】

受験番号	※
------	---

※印欄は記入しないでください。

受験許可書

東京医療保健大学大学院
医療保健学研究科長 殿

このたび、
が貴大学医療保健学研究科（修士・博士）課程を
受験することを許可します。
*いずれか一方を二重線で消してください

なお、本人が貴大学院に入学した場合、在職のまま在学することを認めます。

令和 年 月 日

所属・職名

氏名（署名）

【注意】
 口座名は「学校法人青葉学園 東京医療保健大学」と表示されます。

銀行取り取り

【受験コードの記入について】

※志望コースの受験コードを記入してください。



銀行取り取り

電信扱

振込依頼書 (取扱店保存)

科目

依頼日	令和 年 月 日	振込指定	電話	手数料	金額	円
振込先銀行	株式会社 三菱 UFJ 銀行表参道支店			現金	¥ 35000	円
預金種目	普通預金 口座番号 1970705	内訳		現金		
口座名	トウキョウイリヨウホケンダイガク	当手		他手		
連絡先	東京医療保健大学	TEL.03-5799-3711				
受験コード						
フリガナ						
お名前	※必ず受験生本人の名前を明記してください。					
ご住所	〒					
	TEL					

B票

検定料 振込金 (兼手数料) 領収書 (本人保存)

振込後出願者切り取り

依頼日	令和 年 月 日	金額	円
振込先銀行	株式会社 三菱 UFJ 銀行表参道支店	¥ 35000	円
預金種目	普通預金 口座番号 1970705		
口座名	東京医療保健大学		
お名前	※必ず受験生本人の名前を明記してください。		
ご住所			
(備考)			

上記金額正に受取ました。

(取扱店) 銀行 支店

(取扱店) → (依頼人)

① ABC 票を切り離す銀行で振込してください。
 ② 銀行印の捺印を捺印の上、BC 票を切取ってください。
 ③ 日票 (領収書) は大切に保管してください。

A票

振込名は受験コード・学生氏名の順で必ず打印して下さい。

振込手数料は三菱UFJ銀行の各支店から振込の場合には無料です。
 自働振込の際には必ず印紙の上、BC票を振込人にお渡し下さい。

C票

検定料 振込受付証明書 (学校提出用)

依頼日	令和 年 月 日	金額	円
振込先銀行	株式会社 三菱 UFJ 銀行表参道支店	¥ 35000	円
預金種目	普通預金 口座番号 1970705		
口座名	東京医療保健大学		
お名前	※必ず受験生本人の名前を明記してください。		
ご住所			
(備考)			

上記の通り振込の受付をしたことを証明します。

取扱銀行印

(取扱店) → (依頼人) → (学校)

令和9年度 東京医療保健大学大学院 受験票

受験番号	※	
フリガナ		
氏名		
志望領域 ○を記入		修士課程 看護マネジメント学
		修士課程 看護実践開発学
		修士課程 助産学
		修士課程 感染制御学
		修士課程 滅菌供給管理学
		修士課程 医療栄養学
		修士課程 医療保健情報学
		修士課程 プライマリケア看護学
		博士課程 看護学
		博士課程 感染制御学



1. 最近3ヶ月以内撮影
2. 上半身脱帽
3. 完全貼付
4. 写真の裏面に氏名記入
5. 縦4cm×横3cm

※印欄は記入しないでください

-----切り離さないで提出してください-----

令和9年度 東京医療保健大学大学院 写真票

受験番号	※	
フリガナ		
氏名		
志望領域 ○を記入		修士課程 看護マネジメント学
		修士課程 看護実践開発学
		修士課程 助産学
		修士課程 感染制御学
		修士課程 滅菌供給管理学
		修士課程 医療栄養学
		修士課程 医療保健情報学
		修士課程 プライマリケア看護学
		博士課程 看護学
		博士課程 感染制御学



1. 最近3ヶ月以内撮影
2. 上半身脱帽
3. 完全貼付
4. 写真の裏面に氏名記入
5. 縦4cm×横3cm

※印欄は記入しないでください

東京医療保健大学ご案内図



JR山手線、都営浅草線、東急池上線「五反田駅」より徒歩8分
キャンパス内に駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください

東京医療保健大学大学院

医療保健学研究科 入試事務室

〒141-8648 東京都品川区東五反田 4-1-17

TEL : 03-5421-7685

E-mail : info-master@thcu.ac.jp

URL : <https://www.thcu.ac.jp/>



大学基準適合認定

東京医療保健大学は、公益財団法人大学基準協会の評価の結果、同協会の大学基準に適合していると認定されました。認定機関は2026年4月1日より2033年3月31日までとなります。